

第58期 中間報告書

2018年3月1日～2018年8月31日



グループ紹介



八ヶ岳連峰経営について

お客様との距離を短く保ちながら、スピーディな経営判断を実現するため、アークスグループは富士山のように高くそびえる大きな一つの企業体ではなく、八ヶ岳連峰のように同じような高さの山々が連なる企業連合を目指しています。



グループ理念

アークスグループは、地域のライフラインとして
価値ある商品・サービスを低価格で提供し、豊かな暮らしに貢献します。

グループ理念は、アークスグループがどのような領域で、どのような使命を持ち、目標を果たすのかを明確にしたもので、私たちが活動するうえでの考え方の基本となるものです。

グループ運営方針

- ① お客様第一主義の徹底
- ② 「八ヶ岳連峰経営」による運営
- ③ 健全な経営と着実な成長
- ④ ロープライス、ローコストの追求
- ⑤ 情報の公開とコンプライアンス

ご挨拶

私たちアークスグループは、2002年11月より「八ヶ岳連峰経営」のもと、北海道および東北地方のグループ各社と共に、地域に密着した食品スーパーマーケットを中心とした流通企業グループとして、着実に成長を続けてまいりました。

2018年は「お客様第一主義 技術的特異点に備えて 全社が心技一体で 新流通戦に嬴(か)つ」を年頭方針として掲げ、技術革新により激変する事業環境の変化に対応しながら、地域シェアの拡大と企業価値の向上に努めてまいりました。

「アークスグループは、地域のライフラインとして価値ある商品・サービスを低価格で提供し、豊かな暮らしに貢献します。」のグループ理念のもと、グループの更なる飛躍の起爆剤とすべく取り組んでおります、システム統合基盤構築プロジェクトにつきましては、最終局面を迎え、万全の準備と、確実な運用体制を構築した上で稼働させていく予定です。また、グループシナジーを追求する取り組みである商流改革、商品調達プロジェクトにつきましては、本格稼働後の更なる効果創出の実現に向けて準備を進めております。

株主の皆様には、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。



代表取締役会長
三浦 紘一

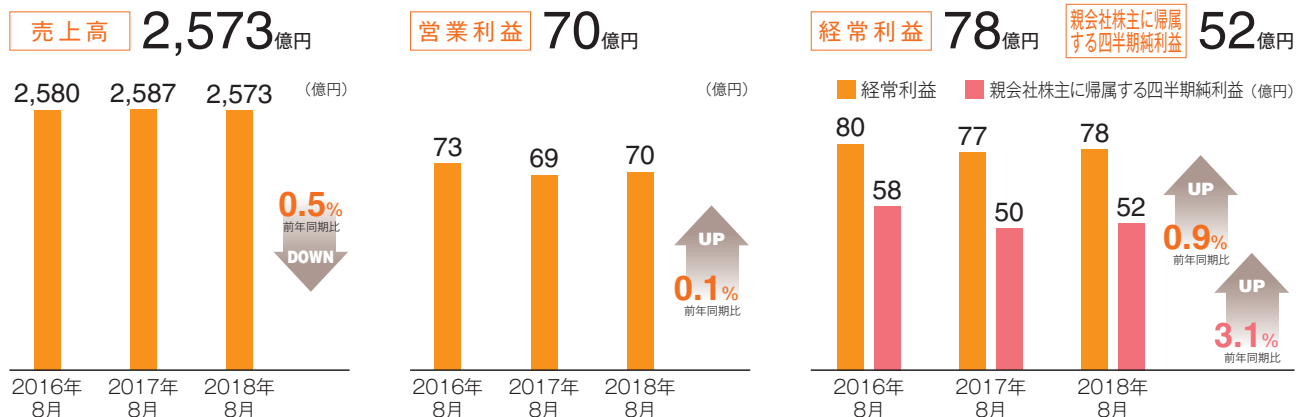


代表取締役副会長
福原 朋治



代表取締役社長
横山 清

第2四半期業績推移





代表取締役社長
横山 清

お客様第一主義 技術的特長点に備えて 全社が心技一体で新流通戦に臨む 平成30年 社長 横山 清

Q.1 今年度上半期を振り返って、どのような状況でしたか。

A.1 業界最前線を疾駆すべく、
新システム稼働に向けて全力を傾注しました。

緩やかな景気回復基調にありましたが、全国各地で集中豪雨や台風などの自然災害による甚大な被害が発生し、世界経済においては米中二国間の貿易摩擦への懸念が強まるなど、先行きの見通せない状況が続ぎ、個人消費は伸び悩んでいます。また、働き手不足の問題や、人件費の増加など、食品小売業界は非常に厳しい状況にあります。このような状況のなか、当社グループは、微減収ではありながら、増益を確保することができました。また、最重要課題である新システム稼働に向けて全力を傾注し、業界の最前線を疾駆すべく、準備を進めてまいりました。

Q.2 今後の見通しや、取り組みをお聞かせください。

A.2 全社が心技一体となって、新システムを基盤とし、
お客様第一主義を貫いてまいります。

平成30年9月6日未明に発生した北海道胆振東部地震の影響で、北海道全域がブラックアウト（広域大規模停電）に陥り、停電によって大きな混乱が生じました。アークグループでは、電気を使えない状況でも道内ほとんどの店舗が営業し、お客様からたくさんの感謝の言葉をいただきました。この度の地震により、アークグループは「地域のライフライン」であることを再認識し、お客様の豊かな暮らしに貢献する決意を新たにしました。兼ねてより稼働に向けて注力してきた、業界標準たりうる新システムを基盤として、お客様第一主義を貫くとともに、新しい同志を集め、来たるべき新しい流通時代に「贏（か）」※つ努力を重ねてまいります。

※贏（か）つ：「まさる、利益を得る」など、勝利の「勝」と同じ意味があります。

通期見直し	売上高	5,220 億円	1.6% UP ↑	経常利益	163 億円	0.1% UP ↑
	営業利益	147 億円	1.8% UP ↑	親会社株主に帰属する当期純利益	100 億円	2.5% DOWN ↓

今後も新規出店・改装により、 更に地域へ密着した商品・サービスを提供します！

アークスグループは、新規出店や積極的な改装により、更に地域に密着した商品・サービスを提供いたします。今年度上半期には、アークスグループ全体で、業態変更を含めて13店舗の改装を行いました。特に当社子会社である(株)ラルズは、旧スーパーチェーンシガの店舗を「ラルズスマート」として続々とリニューアルし、地域のお客様に好評をいただいております。今後も、アークスグループの持続的な成長に向けて、各子会社がコンスタントに新規出店や店舗の改装を進めることで、更に便利なお店に生まれ変わり、お客様の豊かな暮らしに貢献してまいります。



様々な企業とのコラボ、提携によって、地域社会に貢献します！

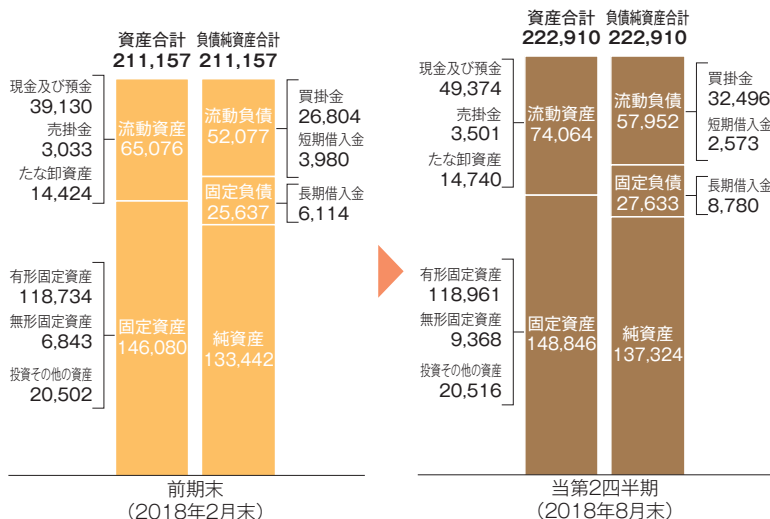
今年度は北海道が主催する「北海道150年事業」にパートナー企業として参加しています。他のパートナー企業とのコラボ商品の発売や、共同キャンペーンの実施などを通じて、北海道の魅力をPRしています。また、当社子会社である(株)ユニバースは、お取引先様と共同で、健康に配慮した



商品を開発・販売し、お客様の健康サポートに積極的に取り組んでおります。その他にも、当社のポイントサービスと、北海道電力(株)の会員制Webサービスである「ほくでんエネモール」が提供するポイントサービスとの提携や、(株)ラルズが従業員の仕事と育児の両立を支援する取り組みの一環として「企業主導型保育園」と提携するなど、地域社会に貢献する活動を展開しております。

連結財務諸表概要

第2四半期連結貸借対照表の概要 (百万円)



連結貸借対照表のポイント

総資産2,229億10百万円(対前期末比5.6%、117億53百万円増)
負債855億86百万円(対前期末比10.1%、78億72百万円増)
純資産1,373億24百万円(対前期末比2.9%、38億81百万円増)
⇒自己資本比率61.6%(対前期末比1.6ポイント減)

<主な要因>

- 現金及び預金が102億43百万円増、無形固定資産が25億25百万円増
- 買掛金が56億92百万円増、短期借入金及び長期借入金が12億59百万円増
- 利益剰余金が38億30百万円増

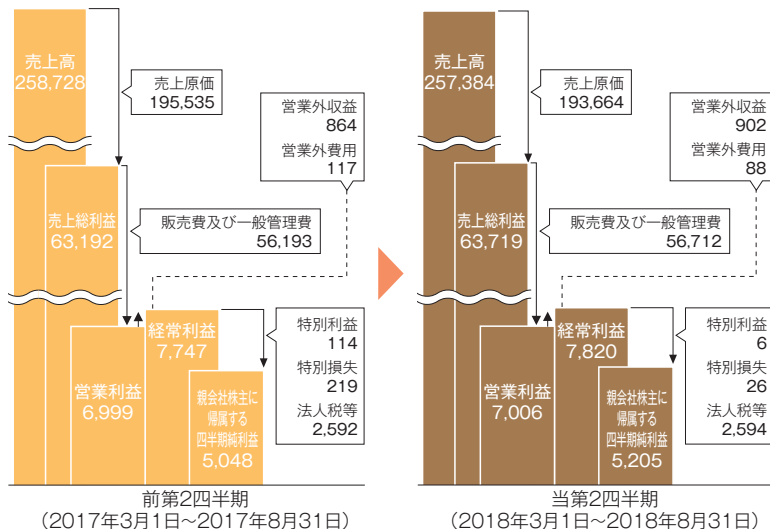
連結損益計算書のポイント

売上高2,573億84百万円(対前年同期比△0.5%、13億44百万円減)
営業利益70億6百万円(対前年同期比0.1%、7百万円増)
経常利益78億20百万円(対前年同期比0.9%、73百万円増)
親会社株主に帰属する四半期純利益52億5百万円(対前年同期比3.1%、1億56百万円増)

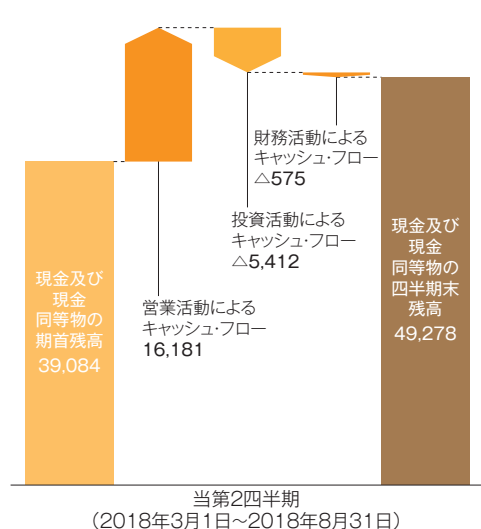
<主な要因>

- 売上高は天候不順の影響等もあり減収。
- 人件費のほか新システム導入に伴う経費が増加したものの、売上総利益率の上昇により、売上高営業利益率は前年同水準となり、営業利益は増益。
- また、営業外収益の増加及び営業外費用の減少により、経常利益も増益。加えて、特別損失の減少により、親会社株主に帰属する四半期純利益も増益。

第2四半期連結損益計算書の概要 (百万円)



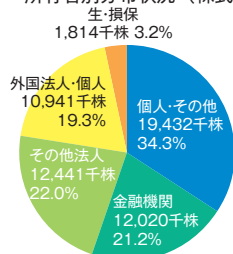
第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (百万円)



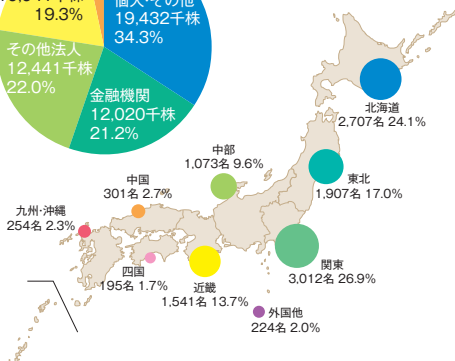
会社概要

- 商号 株式会社アークス
- 設立 1961年10月28日
- 資本金 200億円
- 証券コード 9948
- 店舗数 336店舗
(2018年8月31日現在)
- 従業員数 145名、グループ全体19,398名
(パート8H換算、
2018年8月31日現在)
- 本社 〒064-8610
札幌市中央区南13条西11丁目2番32号
- 事業内容 純粋持株会社
(国内外の会社の株式または持分を取得、
所有することにより、当該会社の事業活動を
支配・管理する)

●所有者別分布状況（株式数）



●地域別分布状況（株主数）



●役員（2018年9月1日現在）

- | | |
|-----------|--------|
| 代表取締役会長 | 三浦 紘一 |
| 代表取締役副会長 | 福原 朋治 |
| 代表取締役社長 | 横山 清一 |
| 取締役常務執行役員 | 古川 公一 |
| 取締役執行役員 | 六車 亮樹 |
| 取締役執行役員 | 小苺 米秀 |
| 取締役執行役員 | 福原 郁樹 |
| 取締役執行役員 | 井上 浩一 |
| 取締役執行役員 | 澤田 司久 |
| 取締役執行役員 | 猫宮 一久 |
| 社外取締役 | 佐伯 亮浩 |
| 社外取締役 | 佐々木 幸博 |
| 常勤監査役 | 佐々川 広幸 |
| 監査役 | 児玉 勝博 |
| 社外監査役 | 高嶋 智範 |
| 社外監査役 | 伊東 和謙 |
| 執行役員 | 増山 部 |
| 執行役員 | 阿部 修 |

株式の状況（2018年8月31日現在）

- 発行可能株式総数 200,000,000株
- 発行済株式の総数 56,650,468株
- 株主数 11,214名(前期末比13,357名減)

大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
横山 清一	3,029,654	5.51
株式会社北海道銀行	2,527,072	4.59
有限会社丸治	1,437,131	2.61
株式会社北洋銀行	1,415,844	2.57
株式会社謙徳	1,377,619	2.50
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,336,400	2.43
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	1,292,919	2.35
三浦 紘一	1,031,145	1.87
アークスグループ社員持株会	1,028,498	1.87
アークスグループ取引先持株会	991,602	1.80

(注) 持株比率は自己株式(1,670,850株)を控除して計算しております。

株主優待

日頃よりご支援いただいております株主の皆様へ、感謝の気持ちを込めて「株主優待制度」を実施しております。毎年2月末現在の株主様に対し、ご所有株式数に応じて当社グループ商品券、全国共通商品券VJAギフトカード、アップルジュース、青森県産りんごの4種類から一点とカタログギフトを贈呈しています。

※送付時期は、りんごのみ12月上旬、その他は7月中旬の予定です。

所有株式数	ご優待① or ②	ご優待③	ご優待④	ご優待⑤
100~499株	2,000円分 [㊤]	1箱 [㊤]	約3kg	
500~999株	3,000円分 [㊤]	2箱 [㊤]	約5kg	
1,000~4,999株	4,000円分 [㊤]	2箱 [㊤]	約5kg	3,000円相当
5,000株以上	5,000円分 [㊤]	2箱 [㊤]	約10kg	3,500円相当

※実際の優待品は写真と異なる場合がございます。

ご優待①~④はいずれかおひとつお選びいただけます。

ご優待①

アークスグループ商品券



ご優待②

VJAギフトカード



ご優待③

アップルジュース



ご優待④

青森県産りんご



ご優待⑤

カタログギフト



株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月下旬
基準日	毎年2月末日 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
配当金受領 株主確定日	毎年2月末日
剰余金の配当	毎年2月末日
中間配当	毎年8月31日
公告方法	電子公告により、当社のホームページに掲載いたします。 公告掲載アドレス http://www.arcs-g.co.jp/ ただし、電子公告をおこなうことができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に 口座をお持ち の場合	証券会社等に 口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話 お問い合わせ先	お取引の 証券会社等 になります。	フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00～17:00)
各種手続 お取扱店 (住所変更、 株主配当金 受取り方法の 変更等)	みずほ証券 本店、全国各支店 プラネットブース (みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店	
未払配当金の お支払	上記お取扱店に加え、 みずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	配当金の支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買増・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続をおこなっていただく必要があります。 みずほ証券で単元未満株式の買増請求手続をされる場合は、事前にみずほ信託銀行が指定する口座に送金していただく必要があります。

単元未満株式の買増・買取制度について

当社の株式は1単元が100株となっており、単元未満株式(1～99株)については市場で売買はできませんが、当社に対して100株(1単元)となるよう買増請求(購入)することができます。または単元未満株式を当社に対して買取請求(売却)することができます。



- 証券会社等に口座を開設されている株主様は、お取引証券会社等にご連絡ください。
- それ以外の株主様は、下記のみずほ信託銀行株式会社証券代行部にご連絡ください。

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

☎ 0120-288-324 (平日9:00～17:00)

株主の皆様の声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。
所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。



<https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 9948



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

※アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(エーツーメディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2mediaについての詳細 <https://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ 「e-株主リサーチ事務局」

TEL:03-6779-9487(平日10:00～17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com



本社 〒064-8610 札幌市中央区南13条西11丁目2番32号
TEL 011-530-1000 FAX 011-530-1010
<http://www.arcs-g.co.jp>

